

コンテスト屋の濃ゆ～い集いと オトナになってからお友だちが 出来るということのよろこび♪

JM1LZT 富山俊一

今をときめくトップコンテスターのみなさんに、しれっと混ざり込んで、なんとなあ～く人間関係が広がって、コンテストそのものよりそっちの方が面白くなってきちゃったかもというお話ですσ^_^;

この5年ほど、JARLの4大コンテストと、東京コンテスト、東京CWコンテスト、多摩川コンテストと、年7回ほどのコンテスト参戦を繰り返しています。

おかげさまで、何度か優勝や入賞も経験し、賞状や盾も頂いちゃったりもしました。

私の場合、基本的に50MHzのCWに特化した参戦なのですが、これだけ毎度同じことをやっていると、だんだん「耳馴染み」のコールサインがボケたアタマの中のパーシャルチェックリストにも増えてはきます。コンテストに限らず、無線をやっていると必ずと言っていいほど「どんな人なんだろ？会ってみたいな」が出てくるかと思います。無線業界用語で言うところのアイボール、ネット用語で言うところのオフ会願望を抑え切ることは出来ません。

最大のチャンスはハムフェア。2017年になんとなあ〜く30数年ぶりに行って見た時は、知ってる人は完全にゼロ。「大衆の中の孤独」を思いっきり味わって帰ってきたものです(あっ、でもその時リグを爆安で買ったところから、私の無線生活第二章が始まったりもしました)

しかしその後も毎年通い続けてみると、ちょっとずつ会場で会い、ことばを交わすお友だちが増え始め、今年なんかは、誰と何時に会うかのスケジュール調整にあたふたするほどに。継続は力みたいです。

この2年ほどはJA1ZCXのJO1CRA、JM1WBPそしてJH1LTRと7K1PTOを軸に、240関係の方はもちろん、コンテスト絡みのみなさんとハムフェア会場でラグチュー大会になってます♪

コロナ禍中は中断し2023年から再開したハムフェア初日の夜の伝統の「コンテスターミーティング」なるものに初参加したのは去年のこと。日本のコンテスト界を代表する「きゅうあ〜るえるクラブ」の呼びかけで、4,50人の「お好きな方々」が大集合。こわごととお話してみると、どなたも聞いたことのあるコールサインだらけ。私はまだまだ駆け出しの身ゆえ、最初は控えめに振る舞ってはいましたが、アルコールもまわり、場が熱くなってくると、そこは好きな者同士、あっという間に打ち解け、無線、コンテスト談義に花咲きまくり。

去年、初参加の時、個人的にはひとつ大きな目的がありました。JARLメジャーコンテストの50MHz CW部門の「絶対王者」JI1ACIに会い、ことばを交わしてくること。

事前に参加者リストでACI出席と分かっていたので、初デートの時の中学生男子なみにドッキドキだったことを素直に告白しておきます f_~;

案ずるよりも生むが易し。実際にあってみたJI1ACIは実に気のいいトンチの効いた無線とお酒が大好きなおっさんでした(^。^)

自分が必死に乗り越えようとしている「高山」が、少なくともバケモノではなく、ふつ〜の人だということを確認出来たのは大きかったです。



「お好きな」みなさん@コンテスターミーティング 2024

他にも文字通りの「トップコンテスター」の方々だらけで、ともすれば50MHz CW という狭あ〜い井戸の中のカエルくんになりがちなワタクシに冷水を浴びせ、ヤル気にさせるお話しばかり。この2年ほど、宴会なのに何故か勉強になりまくりだったりしています。

最近は大メジャーコンテストのある週の金曜日の夜、「前夜祭」と称する参加予定者のオンエア宴会に50MHzで参加したりもしています。「本気」の方々には金曜の夜には移動地での設営を終え夜はヒマ。私の場合は大抵クルマで日光に向かう途上でコールしています。トップコンテスターの方々には多少なりともコールサインを覚えていただき友だち付き合いしていただけてることに感謝しかありません。前夜祭では多分ほとんどの方がアルコール変調をかけながらの他愛のない

お話し 8 割。しかし、時折コンテスト哲学とでも言うべき各自の「思いや思想」が漏れ聞こえ、大いに刺激されてたりもしています。

ご存知の通り、無線界全体がそうであるように、コンテストの世界もかなり極端な高齢化が進んでいます(私もそれを推し進めているひとりです f_~;))

40代は全然若手、50代~60代が中心で30代以下がほぼいないコンテスト界が、10年後果たしてどうなっているのか、想像したくもありません(アマチュア無線界全体に言えることでもあります)

しかし、少なくとも今現在、そこに趣味を同じくし、競い合いながらも讃え合い、時には支え合ってさえいる「良き同志」がいるということは本当にステキなことだと思います♪

結構なおトナになってから出会ったライバルにしてお友だちのみなさんとの素晴らしいコミュニティ、末席を汚しながら、もうちょっと構っていただけるよう、がんばってみたいと思います。

時代は変わっても、私にとって、アマチュア無線は相変わらず「趣味の王様」みたいです^_^